

第2回航空気象研究会の開催のお知らせ

第2回航空気象研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。なお、講演要旨については気象学会の航空気象研究連絡会のホームページに掲載しています。

日時：2008年2月29日（金）14時00分～18時00分

場所：気象庁大会議室（気象庁5階）

発表題目（発表順）：

1. Turbulence Plot
Tom Fahey（ノースウエスト航空会社）
2. 2007年10月16日に10,000 FT 前後で多発した乱気流
堀川道広，儘田裕司，鳥井克彦
（東京航空地方気象台）
3. 航空機被雷を防止するための航空気象予報上の一考察
道本光一郎（防衛省航空気象群）
4. 気象庁における航空気象予報プロダクトの作成について
三崎 保（気象庁予報部）
5. 乱気流観測・予測技術の開発
井之口浜木，遠藤栄一，及川博史，田中久理，
稲垣敏治（宇宙航空研究開発機構（JAXA）
運航・安全技術チーム）
6. 羽田空港ドップラーライダーによる観測事例
丹野咲里（気象庁観測部）
7. 地表付近に普遍的に存在するストリーク気流構造の特性
山下和也，藤原忠誠（北海道大学環境科学院）
藤吉康志（北海道大学低温科学研究所）
8. ドップラーライダーで検出した“つむじ風”の発生環境場
藤原忠誠，山下和也（北海道大学環境科学院）
藤吉康志（北海道大学低温科学研究所）
9. 三沢飛行場における雲底高と温湿度及び風の場について
高橋 靖，遠峰菊郎，菅原広史，奥田智洋，
山尾理恵子（防衛大学校地球海洋学科）
10. 航空機からの観測報告と地上観測の関係
小林広征（成田航空地方気象台）
11. 中東方面の気象特性に関する調査研究
島山知雪（防衛省航空気象群）

主催：日本気象学会航空気象研究連絡会

問い合わせ先：

古川武彦（takefuru@eos.ocn.ne.jp）

土田信一（s-tsuchida@met.kishou.go.jp）